協会けんぽNEWS FUKUI
2024年9月

令和6年度 被扶養者資格再確認のご協力のお願い

協会けんぽでは、健康保険の被扶養者となっている方が、現在も基準を満たしているかを確認させていただくため、毎年度、被扶養者資格の再確認を実施しています。令和６年度においても、「被扶養者状況リスト」をお送りいたしますので、提出期限までにご提出いただきますようお願いいたします。加入者の皆様の保険料負担軽減につながる大切な確認となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

●確認の対象者となる方

令和6年4月1日時点で**18歳以上の被扶養者**

※該当する被扶養者がいない場合は、被扶養者状況リストはお送りいたしません。

詳しくはこちら

●送付先

事業所

●送付物

被扶養者状況リスト

●送付時期

令和6年10月上旬から10月下旬

●提出までの流れ

1 書類到着

協会けんぽから事業所へリストをお送りします。

2 扶養状況の確認

記入後は同封の返信用封筒に入れてください。

3 協会けんぽへ返送

提出期限
令和6年11月29日(金)

よくある質問

Q 添付書類にはどのようなものが必要ですか？

A
- 被保険者と別居している被扶養者➡仕送りの事実と仕送り額が確認できる書類（学生の場合は省略可）
- 海外に在住している被扶養者➡海外特例要件に該当していることが確認できる書類

Q 扶養解除となる被扶養者がいる場合に必要な書類はありますか？

A 「被扶養者状況リスト」に同封の「被扶養者調書兼異動届」と、該当する方の「被保険者証」を添えて、協会けんぽへご提出をお願いいたします。

令和5年度の実績

- 扶養解除者数 **約7.1万人**
- 高齢者医療制度への負担軽減額（効果額） **約10億円**

【お問い合わせ先】：業務グループ 0776-27-8300 (自動音声案内①)

協会けんぽ 被扶養者資格再確認 検索

全国健康保険協会 福井支部
協会けんぽ
〒910-8541 福井市大手3-7-1 福井県繊協ビル９F

協会けんぽ 2023(令和5)年度決算(見込み)のお知らせ

2023年度の決算(見込み)の概要

2023年度の決算は**収入が11兆6,104億円、支出が11兆1,442億円、収支差は4,662億円で前年度から343億円の増加**となりました。収入・支出の主な内訳は以下のとおりです。

収入
- 保険料収入は2,577億円増加。賃金の増加が主な要因。

支出
- 保険給付費は1,993億円増加。加入者1人当たり医療給付費が増加したことが主な要因。
- 高齢者医療への拠出金等は1,358億円増加。団塊の世代が後期高齢者になることにより拠出金額が増加したことが主な要因。

2023年度の収支は、収入・支出ともに前年度より増加しましたが、主たる収入である「保険料収入+国庫補助等」は2,995億円増加した一方、主たる支出である「保険給付費+拠出金等」は3,351億円増加しており、**支出の方が収入よりも伸びています。そのため、収支差は実質的には前年度より縮小していることに留意が必要です。**

(その他の支出について、前年度に交付された国庫補助等の精算等による国への返還が生じなかったことにより、2023年度は前年度と比較して支出が683億円抑制されています。そのため、最終的には、収支差は、名目上、前年度より増加しています。)

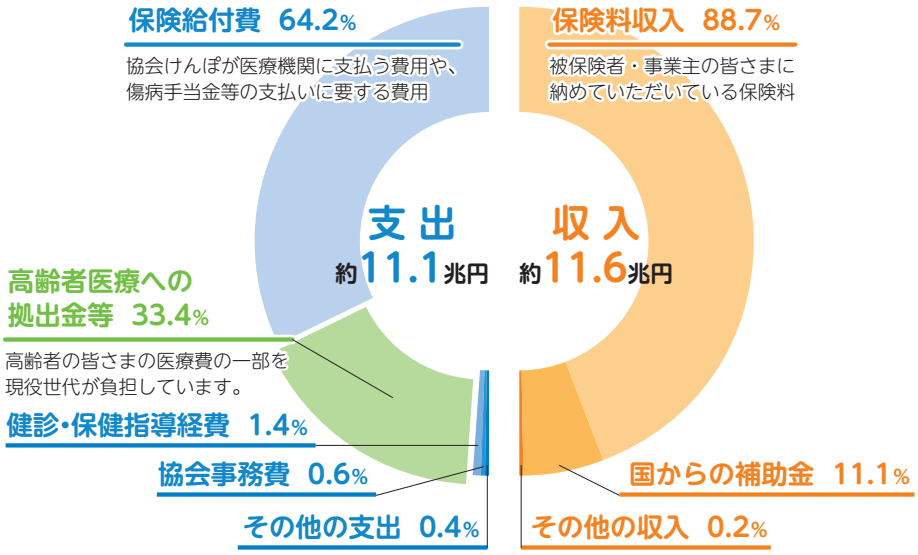
※詳しくは、協会けんぽのホームページをご覧ください。

■ 2023年度決算(見込み) | 医療分

(単位：億円)

収入	保険料収入	102,998 (+2,577)
	国庫補助等	12,874 (+418)
	その他	233 (+16)
	計	116,104 (+3,011)
支出	保険給付費	71,512 (+1,993)
	拠出金等	37,224 (+1,358)
	その他	2,705 (▲683)
	計	111,442 (+2,668)
単年度収支差		4,662 (+343)

※(　　) 内は、対前年度比
※支出の「その他」は右図の「健診・保健指導経費」「協会事務費」「その他の支出」の合計



Q. 2023年度の決算は黒字額が増加しましたが、協会けんぽの財政は今後どのような見通しなのでしょうか?

A. 協会けんぽの財政は、以下の理由から**楽観を許さない状況です。**

- 団塊の世代が後期高齢者になることにより**高齢者医療への拠出金等の短期的な急増が見込まれ、その後も中長期的に高い負担額で推移することが見込まれる**こと。
  ※高齢者医療への拠出金等　2023年度：2兆1,900億円 → 2025年度：2兆5,300億円
- 協会けんぽ加入者の平均年齢上昇や医療の高度化等により**保険給付費の継続的な増加が見込まれる**こと。
  ※保険給付費　2023年度：7兆1,512億円 → 2028年度：7兆6,600億円

こうした状況を踏まえ、協会は、将来を見据えて、加入者の健康づくりに向けた取組を進めつつ、保険財政の持続可能性という観点から、各種医療費適正化対策にも取り組んでまいります。

全国健康保険協会
協会けんぽ
福井支部
健康づくりは幸せづくり

メルマガ登録から健康づくりを始めよう♪
毎月10日配信中！　登録はこちらから⇒

「@kyoukaikenpo.or.jp」からのメールを受信できるよう設定をお願いします。